学校教育目標
心ゆたかな子
考える子
たくましい子

川越市立広谷小学校 学校だより

笑顔かがやく　活力あふれる広谷小

令和４年１１月１日（火）

つないで成長へ

校長　浅見　久江

１１月２日は広谷小学校 43 回目の開校記念日です。先日、第１号の PTA 広報誌を見返してみました。その文面から、新しい出発に向けて、学校、PTA、地域が共に力を合わせ、子供たちの成長を支えていこうという意欲が伝わりました。

本校の校章のデザインは、三角形の部分が３地区（下広谷南、下広谷北、広谷新町）の連携と和、さらに本校の３つの教育目標（「心ゆたかな子」「考える子」「たくましい子」）を表しています。その周囲の円は、緑に囲まれたうるおいと、ゆとりのある環境づくりを目指し、先生と児童、保護者・地域が一致協力していきたいという気持ちが込められています。

また、本校の校歌（作詞：こわせ　たまみさん　作曲：中田　喜直さん）の２番の歌詞に、

「道のくさにも　ふるさとの
　歴史を見つめて　ほこらしく
　あしたへ　あしたへ　歩もうよ」

というフレーズがあります。校章や校歌に込められた、熱い思いが伝わってきます。その思いが継承され、今の広谷小学校へとつながっていると思うと感慨深く思います。これまで広谷小学校を創ってこられた方々の思いを私たちが受け止め、「あしたへ」向けてさらに成長できるよう、保護者・地域の皆様とともに歩んでいきたいと思います。

（開校記念式典風景）

今週末は、校内音楽発表会を開催します。子供たちは発表をとても楽しみにしています。子供たちが一生懸命演奏する姿を是非ご覧ください。

～校外学習を実施しました～

１０月は校外で学習する機会が多くありました。

６年生は日光へ修学旅行に行ってきました。広谷小の最高学年としての自覚を持った行動がとても立派でした。歴史的な建造物に興味を持って見学したり、説明を聞いたりする姿、時間を守った行動や仲間と一緒に楽しんだりする姿、自分の仕事に進んで取り組む姿に、日頃の学校生活での様々な学びの積み重ねが感じられました。

他学年は生活科や社会科などの学習に合わせて、校外学習に出かけました。笑顔で「楽しみ。」と伝えに来る子供もいて、子供たちのわくわく感が伝わってきました。学校の外だから体験できることや学べることが多くありました。どの学年も出発の集いから子供たちが進行し、みんなの前で堂々と話す姿、その話をよく聞き協力する姿も頼もしく思いました。校外学習での学びも次の学習や学校生活につないでいきたいと思います。

環境整美にご協力ありがとうございました

１０月２９日（土）に、校庭の除草作業と側溝掃除が行われました。保護者の皆様やスポーツ団体の皆様が１００名近く集まってくださいました。

側溝は大量の泥が取り除かれ、校庭の水はけもよくなりそうです。また、体育館回りなどの草もきれいになくなり、すっきりときもちのよい環境になりました。地域の皆様の学校を支えてくださるお気持ち、お力添えを本当に嬉しく思いました。感謝申し上げます。

ＰＴＡ環境通委員の皆様には、準備から当日の運営までご尽力いただき誠にありがとうございました。